

## 3、全国学力考査・学習状況調査の結果よりみえてきた課題②

2019年度質問事項	本校	全国	差
5年までに受けた授業でコンピューターなどのICTをどの程度使用しましたか	週一回以上の使用		
	10.0%	30.6%	-20.6
授業でもっとコンピューターなどもICTを活用したいと思いますか	64.0%	60.8%	+3.2
総合的な学習の時間では自分で課題を立てて情報を集めて整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか	10.0%	25.1%	-15.1

- ② パソコン室でのパソコンの使用目的は、タイピング練習、壁新聞作りや情報集めなどの個人作業に適している。パソコン室に移動して、教科の授業を計画することは困難であり、パソコン室ではパソコンを活用した授業形態は成り立たない。ツールとしてパソコンを活用し、発表する場にICT機器をとりいれていきたい。そのためには各教室で使えるタブレット型パソコンやノートパソコンが必要となる。

めざす子どもの姿  
情報化社会で生き抜く子  
自分の思いや考えをまとめて表現できる子

とりくみ

情報活用能力を育むカリキュラム作り「伏山 STEPS」の作成  
ICT 機器を活用した授業研修「ステップアップ研修」の実施

○教員同士の学び合いを大切にする。

- ・ 研究授業後の討議会で、該当する低・中・高の進捗状況を報告する機会を設ける。
- ・ 児童の実態に応じて学習内容・指導法を工夫改善し、その情報を共有し、各々が日々の指導に生かす。
- ・ 本年度も特に、お互いに気軽に授業を見せあえる環境づくりに努める。